

あなたの工場を蘇らせる在庫管理

Inventory Management Reviving Your Factory

[対象者]

全産業分野の、主として中小企業の工場長、製造現場管理職やリーダー、およびそれらを目指す方々

[目的]

- ① 在庫管理手法に関連する基礎知識を学び、多くの現場の改善事例を通じて、直ちに現場のカイゼンに活用できる在庫管理手法を習得する。
- ② 新しい在庫管理手法の導入によって在庫金額が削減し、それによって得られる資金の効果が企業の競争力強化に有効であることを学ぶ。スタッフ人材及び組織全体の経営能力の伸長を目指す。
- ③ 日系メーカーの要求のポイント(QCD: Quality 品質・Cost 費用・Delivery 納期、スピード)を理解し、日系企業とのビジネスを円滑に遂行できる能力をつける。

[シラバス予定]

日程	課目	内容
第一日 午前	1. はじめに 2. 在庫管理と経営	・企業の社会的使命、優良グローバル企業の経営 ・生産管理と在庫管理の関連、経営との関連 ・トップマネジメントの役割
午後	3. 需要と供給の同期 ・グループ討議	・物と情報の流れ、生産管理の役割 ・全体最適、しくみ改革 ・各自のものと情報の流れの整理と発表
第二日 午前	4. 変化への対応力強化 5. 在庫と財務	・リードタイム短縮、重要プロセスの強化 ・現場のマネージメント力強化(5S、VM(Visual Management 目で見る管理)、KAIZEN) ・棚卸、在庫の価値評価・決算との関連
午後	6. 現品管理と棚卸 ・グループ討議	・倉庫の役割(材料倉庫、製品倉庫) ・棚卸作業の精度向上、ロケーション管理 ・先入れ先出しのアイデア実施例、欠品対策
第三日 午前	7. 在庫削減の実践	・ダブルビン方式、コックシステム ・生産管理と在庫管理の同期、回転在庫の削減 ・経済性発注、仕掛在庫の削減、安全在庫の削減
午後	8. Case study 演習 ロールプレイ 9. クロージング	・ロールプレイ 研修内容の理解を深める ・皆様に期待すること

<これまでの同コース受講者のコメントと様子>

- * 多くの学んだ知識は、現場の課題解決に役立つものであった。
- * 全体に簡潔明解な説明で理解しやすかった。
- * 講師の指導は熱心で、ロールプレイやディスカッションを交えた受講生の興味を引く教え方で集中できた。

